

第2回 若者会議 開催報告

～東員町の健康活躍のまちづくりに向けて～

■テーマ：稼ぐまちづくり、若者のまちづくりについて山田さんから学ぼう

「東員町の名物づくり」/「中部公園の活用」の取り組みを考えよう

■日時：平成28年7月23日10:00～12:00

■場所：東員町役場 西庁舎2F201～203会議室

■参加者：若者会議メンバー、町長、町職員

「若者会議とは？」

◆「稼ぐ」「健康」「活躍」をキーワードに、若者が主体となってまちづくり事業を企画、実施するために意欲のある若者が集まった会議です。

《観光カリスマ 山田桂一郎さんによる『稼ぐまちづくり、若者のまちづくり』について講演》



「東員町民が自信を持ってこの町を愛すること。町民が愛せる環境を作ること」東員町の「ファン」を増やすためには、町民がこの町のファンでなければなりません。「自然が豊か」「住みやすい」だけのアピールでは、他地域と差別化できません。

この町にだけ存在する魅力を徹底的に磨き発信、交流することが必要です。

《参加者で「東員町の名物づくり」と「中央公園の活用」について話し合いました》



【2つのグループに分かれてグループワーク】

第1回の会議で、まちづくりに関して自由に話し合ったところ、一番多かったのが「東員町の名物づくり」と「中部公園の活用」に関する意見やアイデアでした。

そこで、第2回ではテーマをこの2つに絞り、さらに掘り下げて意見やアイデアを出し合いました。会議の最後には、それぞれのグループの内容を発表し、全員で共有しました。

【グループワークの主な意見】

名物づくり	中部公園の活用
<p>場所づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定の商品だけではなく、東員町産のものを集めて販売できる場所づくり ⇒ 1年間安定して供給できるか課題 <p>コンセプト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 限定された商品に価値がある「今だけ、ここだけ、あなただけ」 ⇒ 東員町内の店でしか食べられない ・ 名産品は見た目や味だけではない特色 ・ 若者とおばさんのコラボ <p>小麦を使った特産品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 小麦は国内生産量が少ない ⇒ 気候的に小麦が安定して生産できる 課題は小麦の加工場が町内にない ・ 町内の店に小麦を使った料理のアイデアを募集⇒ パスタなどにも使える ・ 「東員町の小麦を使っています」ポスターを貼るなど <p>具体的な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元農家の野菜をイオンなどに置く ・ 地域マップの作成 ・ エコサイクル全員参加型のイベント 	<p>問題点・不便な点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小さな子どもを休ませる休憩場所がない <p>カフェ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな店舗カフェを新設できないか <p>農産物の販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 朝市直送販売 ・ テントを設置して住民が自家栽培の農産物を持ち込んで販売、各農家が持ち込んで販売する ・ 場所代だけで販売できるようにする <p>子育て世代が利用しやすくするために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園を利用するのに子育て世代が多い ・ 子どもを遊ばせながら食事ができるが良い ・ 地元のリピーターを確保するためには、お金が安く楽しめることが重要 <p>体験型イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもだけが参加するキャンプ ・ ○○日本一大会の実施 ・ サバイバルゲーム <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アクセサリー作りのワークショップなど、手づくり体験コーナーの出店

《次回以降の予定》

次回は、**8月27日（土）**に会議を行います。

回数	主な検討テーマ
(第3、4回)	・ 事業別に2～3のチーム分け
(第5、6回)	・ 事業の実現への具体的な方策の検討、実施
平成29年度以降	・ 事業の実現への具体的な方策の検討、実施 ・ 意欲のある仲間づくり

【参加者アンケート】(抜粋)

- ・ 東員町のまちづくりに関して自由に話し合うことが出来たことは良かったと思う。
- ・ グループに分かれたから意見が言いやすく、多く意見が出た。
- ・ 参加者の方が皆さん前向きで刺激になった。
- ・ 具体的なスケジュールやアウトプットが見えてこない。
- ・ 若者会議の狙いや進め方が漠然として、イメージしづらい。
- ・ 謝礼を減らし会議回数を増やすことを検討したらどうか。

